

# 東日本手の外科研究会ニュース

Newsletter of Eastern Japan Society for Surgery of the Hand

平成19年7月31日号

July 31, 2007

## ●●● ご挨拶

このたび、第22回東日本手の外科研究会を新潟で開催させていただくことを大変、光栄に存じ上げます。

今回、招待講演としてフランス パリから Christophe Oberlin教授(整形外科)においでいただき、選択的神経束部分交叉術について、その方法を発案に至る経緯、その後の経過、工夫などについて、また、スイス ガレンのJörg Grünert教授(形成外科)には、橈骨遠位端骨折についてそれぞれご講演いただく予定です。

東日本手の外科学研究会では、本会の特色の一つとして、第1回研究会からこれまでほぼ毎回、主題に"新しい試み"が取り上げられてまいりました。この主題に取り上げられた演題数はこれまで、約150題にのぼります。こうした試みは過去の経験をもとに、慎重に計画されたうえで施行されるものでありますが、これらの貴重な"試み"のその後の結果がどうなっているのか、そのうち検討できないものかと考えてまいりました。

今回、これまでに新しい試みとして発表された演題をすべてアンケート調査することができればと考えましたが、発表演者の勤務先移動などで追跡困難なため、これまで新しい試みの主題で発表された方々からの演題応募の形をとらせていただきたいと思います。

### 主題1として「新しい試みのその後」

新しい試みとして行った方法が、予想どおりで是非、推奨したい内容である、あるいは予想外の問題があった場合を含め、是非、"その後の中・長期の結果"を発表願えればと思います。

### 主題2として「変則的神経修復法その後」

日頃興味を持っております末梢神経の治療で、神経交叉術、特にOberlin法に代表される選択的神経束交叉術、神経端側縫合などの"変則的神経修復法その後"の結果を取り上げさせていただきます。

### 主題3として「逆行性皮弁のその後」

指尖損傷のうち、比較的大きな欠損は十分な組織の補填を行わないと爪甲変形などを来してしまいますが、逆行性皮弁もこの解決に有望と考えられ、様々な工夫を含めて報告されましたが、その後の結果を検討させていただければと思います。

### 主題4として 従来どおりの「新しい診断、治療の試み」

今回、以上に述べた主題を4つ取り上げさせていただきたいと思っておりますが、応募演題の内容によって多少の変更はお許しください。

1月末の新潟は少し寒いと思いますが、おいしい魚を中心とする新潟の冬の食を堪能し、また学会後の週末には近隣のスキー場で冬のスポーツも楽しんでいただきたいと思いますので、たくさんの方々に参加していただけますようお願い申し上げます。

第22回東日本手の外科研究会

会長 柴田 実

## ●●●第23回東日本手の外科研究会

第23回東日本手の外科研究会の会長にご指名いただき光栄に存じ上げます。会期および会場は、平成21年2月27日（金曜日）に水戸駅前の三の丸ホテルを予定しております。会期は通常の1月末から2月初旬より遅い会期となりますが、その時期に梅祭りが開催されますので、偕楽園の梅を楽しんでいただきたいと思いますっております。また、茨城県にはつくば国際会議場という立派な会議場がありますが、前年度に落合直之会長の下、第51回日本手の外科学会が開催されますので皆様あまり馴染みのない水戸市で開催することといたしました。水戸は上野から特急で1時間10分ぐらいかかり、やや不便ですが、会場は駅前といたしましたのでご容赦いただきたいと思います。

研究会の内容は日常診療で多く経験する外傷や疾患を主題にしようと考えておりますが詳細はまだ思案中でございます。

私は大学でなく市中病院に所属しており、学会の運営では不行き届きの点が多く、ご迷惑をおかけしないかと心配しておりますが、病院としては日本病院学会や日本農村医学会を開催しておりますので、その経験を活かして皆様に満足して頂けるよう努力する所存です。多くの会員皆様の参加をお待ちしております。

第23回東日本手の外科研究会  
会長 石 突 正 文

## ●●●運営委員会から

以下に、平成19年1月25日に開催されました運営委員会の議事を中心に記載致します。

1. **第21回東日本手の外科研究会** 平成19年1月26日、第21回東日本手の外科研究会が水谷一裕会長（東邦大学）の主催で高輪プリンスホテルで開催され、盛会裡に無事終了致しました。
2. **会員動向** 新入会員は37名で、現会員数は627名となりました。
3. **会長・次期会長の承認** 会長に柴田が、次期会長に石突正文先生（土浦協同病院）が承認されました。
4. **新名誉会員** 新名誉会員として、齋藤英彦先生、平山隆三先生が承認されました。
5. **運営委員** 任期が終了した16名の委員（石突正文、伊藤恵康、薄井正道、岡 義範、落合直之、坂田悍教、佐々木孝、柴田 実、瀧川宗一郎、藤 哲、長岡正宏、西田 淳、根本孝一、二見俊郎、別府諸兄、水谷一裕；敬称略、順不同）が再任されたほか、新たに澤泉卓哉、山本謙吾先生が選出されました。
6. **監事** 荻野利彦（再任）、浜田良機（新任）両監事が承認されました。

（柴 田 実）

## ●●●事務局

東日本手の外科研究会事務局

〒468-0063 名古屋市天白区音聞山1013 有限会社ヒズ・ブレイン内

TEL 052-836-3511 FAX 052-836-3510 E-mail ejhand@jssh.gr.jp

URL <http://www.jssh.gr.jp/ejhand/>